

目次

I.2019年12月期 第3四半期業績報告

Ⅱ.通期業績予想 上方修正

Ⅲ.経営方針・今後の成長戦略



目次

I.2019年12月期 第3四半期業績報告

Ⅱ.通期業績予想 上方修正

Ⅲ.経営方針・今後の成長戦略



2019年12月期 第3四半期 決算ハイライト

本業は引き続き好調 来期に向けた新サービスのリリース

- ・ 本業は顧客単価の向上により連結営業利益が増加
- 収益性の高い商材販売へ集中したため売上総利益率が向上
- 営業キャッシュフローとフリーキャッシュフローが改善
- ・ 復配で株主へも還元を予定 (期末配当5.5円)
- 通期業績予想の上方修正
 - ※連結売上高については、通期業績予想数字の範囲内に修正



マーケティングSaaS事業の概況

既存マーケティングSaaS事業は営業戦略の変更により単価向上と解約率が低下し、営業利益率が大幅に向上。 新サービスの主力となる[e-KYC]オンライン完結型本人確認サービスがリリース。

既存事業

Topics

金融機関の顧客を中心に積極展開した ことによって顧客単価が向上し営業利益 が前年同期比112%となった。









オンライン完結型本人確認サービス 『ProTech ID Checker』をリリース。

※特許出願中



10月9〜11日ビッグサイトで開催された 「日経×TECH EXPO2019」の 「日経×TECH AWARD 2019」におい て、「ProTech ID Checker」が準グラ ンプリ・セキュリティー賞を受賞



広告メディア事業の概況

動画広告とオウンドメディアが好調で広告メディア事業が急成長。

主力の「bitWave」はアプリがリリース。新型iphoneのオンライン販売による売上貢献が拡大し、 月間850万PVを達成!

既存メディア

Topics

動画広告・SNS広告 オウンドメディアの成長により売上高は 前年同期は182%となった。

SHOWCASE Ad

bitWave





金融Lab





「bitWave」のアプリをリリース 新型iphoneのオンライン販売が成長し 売上貢献が拡大



女の子のためのヲタ活応援メディア 「フミコミュ」事業を譲り受け。



第3四半期決算 業績ハイライト(セグメント別)

主力のマーケティング SaaS 事業売上は前年同期比95%だが、営業利益が大きく改善し前年同期比112%となった。成長性の高い事業を強化し、広告メディア事業は売上高前年同期比182%と第2四半期に続き大きく成長。

							営業利益率	
	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比	2018年12月 第3四半期	2019年12月 第3四半期		
マーケティング SaaS事業	773	95%	566	112%	62%	73%		
広告メディア事業	272	182%	89	494%	▲12% ■	32%		
HR事業	24	342%	1	16%	85%	4%		
投資事業	0	-	▲68	-	69%	-		
その他	58	17%	24	600%	0.1%	41%		

【事業セグメントの変更について】

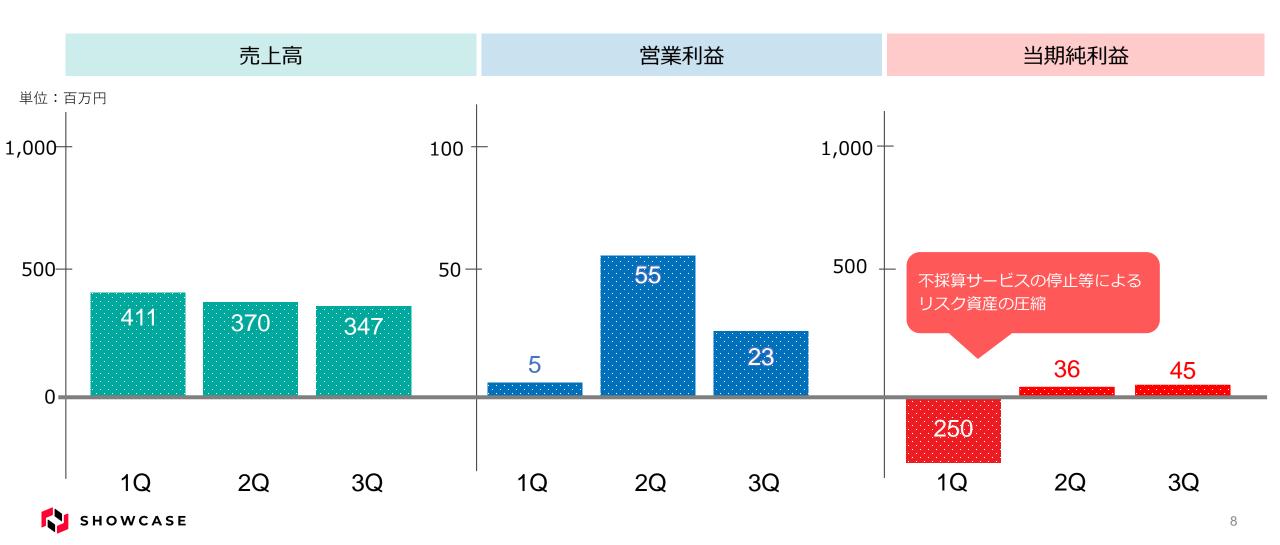
単位:百万円

第二創業では、マーケティング SaaS 事業をショーケース、人材関連事業をレーザービーム、投資事業をShowcase Capitalが行うシンプルな体制としました。 それに伴い株主の皆様にご理解頂きやすい、組織体制に合わせた事業セグメントへ変更いたしました。



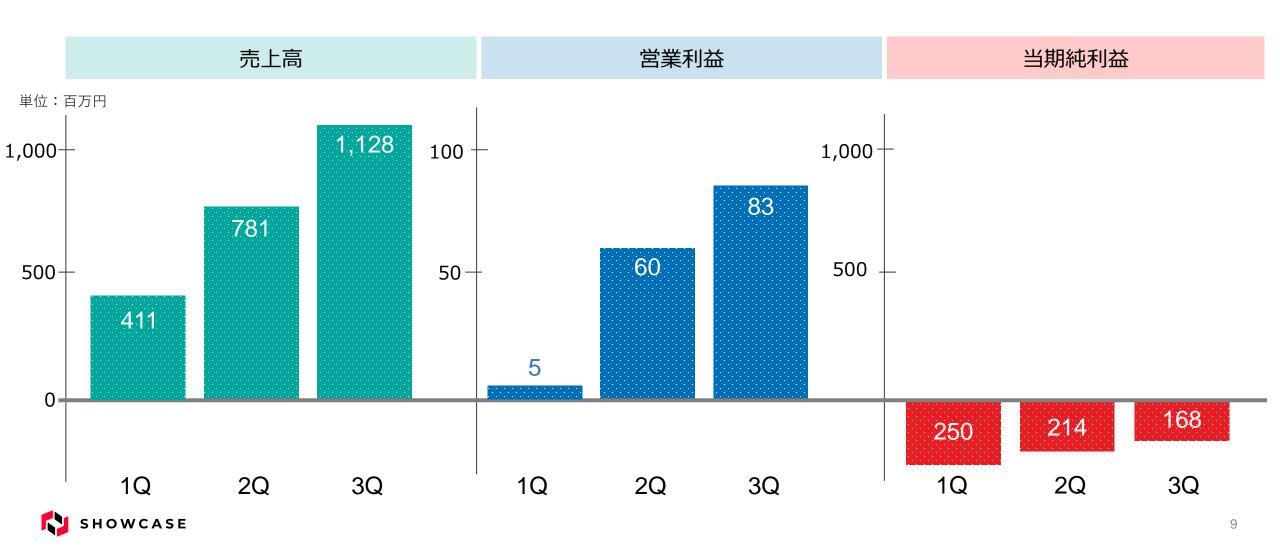
2019年 12月期 第3四半期決算(連結業績四半期毎)

第2四半期以降は四半期ベースでの黒字転換が続く。



2019年 12月期 第3四半期決算(連結業績累計)

第1四半期の減損処理と新事業の集中投資による累計赤字は改善傾向である。



損益計算書・貸借対照表

第3四半期連結決算によるEBITDAは132百万円。 連結貸借対照表は、減損処理等により「その他投資等」が圧縮。

連結損益計算書

	2019年12月期 第3四半期	2018年12月期 第3四半期
売上高	1,128	1,465
総利益	815	1,076
販管費	732	885
営業利益	83	191
経常利益	▲11	167
特別利益	69	17
特別損失	121	145
EBITDA	132	288
親会社株主帰属純利益	▲ 168	28

連結貸借対照表

単位:百万円

	2019年12月期 第3四半期	2018年12月期 通期
流動資産	1,444	1,787
固定資産	513	748
有形固定資産	95	39
無形固定資産	95	113
その他投資等	322	596
総資産	1,958	2,535
流動負債	407	629
固定負債	586	724
純資産	963	1,181



単位:百万円

PRESS RELEASE

『ProTech ID Checker』関連での露出が増加。 「日経×TECH EXPO AWARD 2019 準グランプリ セキュリティ賞」をはじめ、経済媒体や業界媒体において注目を集めている。



掲載日 : 2019年7月12日

掲載メディア:金融情報専門紙『ニッキン』

掲載内容 : 「金融マーケティング交流会」の取り組み



開催日 : 2019年10月11日

イベント : 日経×TECH EXPO 2019

受賞タイトル:「日経×TECH EXPO AWARD 2019 |

準グランプリ セキュリティー賞



掲載日 : 2019年10月25日

掲載メディア:金融情報専門紙『ニッキン』

掲載内容 : 「ProTech ID Checker | 2019年度導入

50機関を目指す方向性



掲載日 : 2019年9月号

掲載メディア:日経FinTech

掲載内容 :e-KYC商品リリースの紹介



掲載日 : 2019年9月18日

掲載内容 :Showcase Capitalが出資するDigicro

社がVCアクセラレーター主催の成果発表会Fintech

部門で優勝



掲載日 : 2019年10月31日

掲載内容 : 清原 和博氏が監督就任した

「WorldTryout2019」のイベントを当社が

WorldTryout社と共同運営



目次

I.2019年12月期 第3四半期業績報告

Ⅱ.通期業績予想 上方修正

Ⅲ.経営方針・今後の成長戦略



2019年 12月期 通期連結業績予想

通期の業績予想について、第1四半期業績予想から上方修正。 既存事業における収益性の高い商材販売への集中及び固定費の削減により営業利益が向上。 来期以降に向けた、人材への投資を強化。

第1四半期業績予想

1,450 ~ 1,560

計画通り



▲334 ~ ▲229

大幅改善

第3四半期業績修正予想

単位:百万円

単位:百万円

2019年12月期	連結売上高	営業利益	経常利益	当期純損失
通期業績(予想)	1,500	80	▲ 16	▲ 170
増減率(%)	-	300%	78.7%	25.8%

黒字化

目次

I.2019年12月期 第3四半期業績報告

Ⅱ.通期業績予想 上方修正

Ⅲ.経営方針・今後の成長戦略







第二創業 経営コンセプト

事業ブランディング再構築

本業回帰(マーケティング SaaS 分野)

収益性が高い商品・分野へ集中投資

有力企業とのアライアンス

VISION

おもてなしテクノロジー

STRONG POINT

「おもてなしテクノロジー」で、 人を幸せにする。

テクノロジーの力を使えば、ユーザひとりひとりのニーズに合わせ、必要な時に、必要なものが提供される世界を作り出すことができます。

モバイルインターネット、AIなど先端テクノロジーによって、日本が世界に誇る おもてなしの精神を、

世の中の末端まで浸透させることができます。

これが私たちの「おもてなしテクノロジー」。

略して「おもテク」です!

私たちは、「おもテク」でいろんな人を幸せにしていきます。





Rebranding

ブランディングの再構築。

FinTech と Cloud Marketingの支援企業

Fintech



Marketing



Security



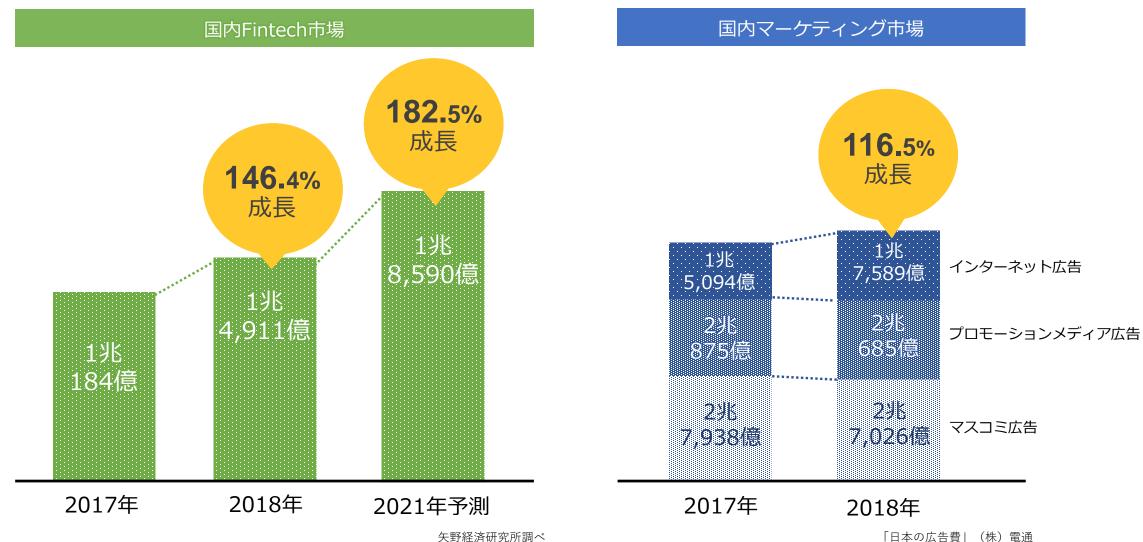
Media





市場状況

ショーケースが注力するFinTech市場及びクラウドマーケティング市場





「日本の広告費」 (株) 電通



- ✓ 中期的企業価値 (時価総額) の向上と株主還元
- ✓ 収益性・成長性の高い分野への集中投資
- ✓ SHOWCASEコアバリューの徹底と浸透
- ✓ 企業ブランド認知向上のための積極的な情報発信

2021

日本一のSaaSクリエイターとして 時価総額300億円以上を目指す



SERVICE LINEUP

Webサイトを見やすく・わかりやすく・入力しやすく。

国内外において数々の特許を取得した独自のウェブサイト最適化技術によりWebサイトを「見やすく・わかりやすく・入力しやすく」するクラウドサービス(ASPサービス) を提供しています。インターネット通販、金融、人材サービス不動産業界など8,000を超える(2019年2月時点)Webサイトに導入いただいていおります。

集客から改善までトータルでサポート







ZEIJAX

ID Checker

会社概要

商号 株式会社ショーケース (Showcase Inc.)

上場市場 東京証券取引所市場第一部 証券コード3909

本社 東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル 14F

設立 1996年2月1日 ※2005年11月、合併·商号変更

資本金 337,041千円 ※2018年12月31日 現在

発行済株式数 6,776,800 (1単元:100株) ※2018年12月31日 現在

従業員数 単体:83名 ※2018年12月31日現在

代表者 代表取締役社長 永田 豊志

経営ビジョン 「おもてなしテクノロジー」で、人を幸せにする

連結子会社 株式会社Showcase Capital 株式会社レーザービーム





会社概要(子会社)





商号	株式会社レーザービーム (Lazer Beam Inc.)	商号	株式会社Showcase Capital(Showcase Capital Inc.)
本 社	東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル 14F	本 社	東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル 14F
設立	2016年7月15日	設 立	2017年8月8日
資本金	5,000千円	資本金	10,000 千円
代表者	代表取締役社長 森 雅弘	代表者	代表取締役 永田 豊志
事業内容	・職業紹介事業(厚生労働大臣許可番号 13-ユ-309389)・キャリア教育事業	事業内容	インターネット、モバイル分野における ベンチャーキャピタル投資、そのほか投資付帯事業



アクサダイレクト生命保険株式会社

株式会社アプラス

アフラック保険サービス株式会社

イーデザイン損害保険株式会社

株式会社イオン銀行

株式会社SMBCモビット

出光クレジット株式会社

SBIカード株式会社

株式会社SBI証券

NTTファイナンス株式会社

FXCMジャパン証券株式会社

岡三オンライン証券株式会社

株式会社オリエントコーポレーション

株式会社外為どっとコム

株式会社クレディセゾン

株式会社ジャパンネット銀行

株式会社JALカード

住信SBIネット銀行株式会社

セゾン自動車火災保険株式会社

株式会社セディナ

セントラル短資FX株式会社

多摩信用金庫

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

株式会社ビューカード

株式会社マネーパートナーズ

マネックス証券株式会社

三井ダイレクト損害保険株式会社

株式会社=菱UFJ銀行

ライフカード株式会社

楽天証券株式会社

アサヒビール株式会社

ELGC株式会社

株式会社エービーシー・マート

エスビー食品株式会社

株式会社オークローンマーケティング

オートックワン株式会社

株式会社カインズ

コーセープロビジョン株式会社

株式会社千趣会

株式会社三陽商会

イオンリテール株式会社

株式会社大丸松坂屋百貨店

田中貴金属ジュエリー株式会社

株式会社ドクターシーラボ

日清食品株式会社

株式会社ニッセン

株式会社バイク王&カンパニー

株式会社バンダイ

株式会社フューチャーショップ

マルコメ株式会社

アデコ株式会社

株式会社求人ジャーナル

株式会社パソナ

株式会社キャリアデザインセンター 株式会社文化放送キャリアパートナーズ

株式会社リクルートキャリア

株式会社アパハウ

株式会社いわき土地建物

桂不動産株式会社

東急リゾート株式会社

野村不動産アーバンネット株式会社

株式会社ハウスメイトパートナーズ

株式会社ライフル

株式会社i.JTB

株式会社アイレップ

株式会社アップル

株式会社サイバーエージェント

学校法人芝浦工業大学

スカパーJSAT株式会社

株式会社セプテーニ

株式会社ツヴァイ

株式会社東京ドーム

株式会社東芝

トランスコスモス株式会社

株式会社日本旅行

株式会社博報堂

株式会社阪急交诵社

株式会社フジドリームエアラインズ

株式会社Platform ID

株式会社ベネッセスタイルケア

株式会社ミライト

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

ほか、多数実績あり ※敬称略 五十音順

技術特許

今期は新規プロダクト創出に伴い、新たな知的財産取得も強化

入力フォームの最適化技術	日本	Japan	2010年02月 取得
スマートフォン表示の最適化技術	日本	Japan	2012年03月 取得
Webサイト内誘導の最適化技術	日本	Japan	2012年08月 取得
スマートフォン表示の最適化技術	アメリカ	USA	2012年10月 取得
スマートフォン表示の最適化技術	シンガポール	Singapore	2013年04月 取得
スマートフォン表示の最適化技術	ブルネイ	Brunei	2013年04月 取得
パーソナライズ化された誘導最適化技術	日本	Japan	2013年11月 取得
異なるWebサイトでフォームの自動入力技術	日本	Japan	2015年10月 取得
スマートフォン表示の最適化技術	マレーシア	Malaysia	2016年05月 取得
モバイル端末を使った個人情報の暗号化技術	日本	Japan	2016年07月 取得
入力レスでログインが可能となる認証処理技術	日本	Japan	2017年01月 取得



本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及 び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。

従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性があります。 ご了承ください。

